

概要

日本語の文における「～てくれる」の表現：
形態統語論および意味論からの視点

序論

世界中では、すべての言語は特別な特徴がある。例えば、日本語では、授受を表す時、インドネシア語と特徴が違う。インドネシア語では授受を表す動詞は‘memberi’と‘menerima’しかないが、日本語では授受を表す動詞がいくつかある。日本語で、授受を表す動詞は授受表現と呼ばれる。伊織 (2001:160) によると、授受表現は:「やる、あげる、さしあげる;くれる、くださる;もらう、いただく」は授受を表す動詞の中でも特に**授受動詞・やりもらい動詞**と呼ばれる。

イリアンティニ (2016:6) の論文の中に山田によると、この授受動詞は本動詞として機能でき、文で述語になり、授受動詞の補助動詞の形という授受補助動詞としても機能でき、「～てやる」、「～てくれる」、「～てもらう」の形で本動詞に意味を加える。補助動詞になると、現れる動詞の意味は本動詞の意味である。また、イリアンティニ (2016:72) の論文の中に山田によると、この授受動詞は授受のことを表すのは‘他の人へ’または‘他の人から’恩恵と関係する。「～てくれる」の授受補助動詞は他の授受補助動詞と比べると特別な特徴があるので、この論文では「～てくれる」の授受補助動詞に強調されている。

それで、牧野と筒井 (1992:217) とイリアンティニ (2016:70) の論文の中に久野の説明を組み合わせると、「～てくれる」という表現は「誰かが話し手と位置が同じ人」・

「誰がか話し手より位置が低い人」が話し手・話し手の人(内)のために恩恵という行動をする。そして、「～てくれる」の表現の視点は話し手(一人称)または恩恵を受けた話し手の人(内)である。話し手は恩恵を受けた人なので、受けた人は一人称(話し手)で、与え手は二人称(聞き手)である。

本論

この論文では、45 データが集められ、このデータの中には様々な「～てくれる」の文型があり、それは、「～てくれる」にある肯定文、否定文、疑問文、提案文、命令文、依頼文、複文である。次は「～てくれる」表現の文の分析である。

1. 肯定文における「～てくれる」の表現

(2) 今の子供は、ほしいものはみんな親や祖父母が買ってくれる。(IKIJT:212)

恩恵を表す動詞はテ形の動詞の「買って」なので、「買う」という本動詞の意味が現れる、そして「～てくれる」の補助動詞の意味は本動詞に意味を加える。それから、(2) の文の意味は「親や祖父母」という文の主語は「買って」という行動を「今の子供」にする。主語と受け手の関係は家族なので、子供は「親や祖父母」から「ほしいものを買って」の恩恵という愛情を受ける。

2. 否定文における「～てくれる」の表現

(18) 当然、サヤちゃんは取りあってくれなかった。(KNW:161)

この (18) の文は、「取り合ってくれなかった」という述語は「～なかった」という「～ない」の否定の過去形に付く。この文には、「サヤちゃん」という主語は「私」という話し

手の友達である。普通は「～てくれる」のテ形の動詞は恩恵を表すが、この文には「取り合ってくれなかった」という否定形の述語を付いているので、恩恵を表さない。それから、この文には、「サヤちゃん」は話し手に「取り合って」という行動をしない。

3. 疑問文における「～てくれる」の表現

(35) 先生、もう一度言ってくださいませんか。(NJCCC:231)

「～てくれる」表現の (35) 文には「～てくださいませんか」の形を使い、その「～か」の終助詞を使うので、疑問文になる。この発話の文の中には聞き手は「先生」で、話し手は「私」という学生なので、「先生」に尊敬を表すために、「～てくれる」の尊敬語の形を使う。「言ってくださいませんか」の述語は否定形の「～ません」を付けているので、この疑問文は柔らかに依頼するを表す。この文の中には話し手は先生に「もう一度言って」の依頼を言う。そして、先生が話し手の依頼をしたら、恩恵を受ける人は話し手である。

4. 提案文における「～てくれる」の表現

(45) 自分が逆の立場なら、相談してくれたほうがいい。(SMKH:27)

この文には、一人称の「私」という話し手は二人称の「あなた」という聞き手に提案をし、その提案の意味は「聞き手は話し手に相談したほうがいい」である。そのため、聞き手が話し手の提案をしたら、話し手は聞き手の「相談して」という行動を受ける。

5. 命令文における「～てくれる」の表現

(34) 息子にもう少し勉強するように言ってやってくれ。(KGTNBJ:253)

この (34) 文の「～てくれる」の表現には「～てくれ」の形を使い、それは命令の形である。この発話の文の中には三者がいる。それは「私」という話し手(一人称)、「あなた」という聞き手(二人称)、「息子(第三者)」という話し手の人(内)である。この文の中には話し手は聞き手に息子のために、「言ってやって」の命令をする。そして、聞き手は話し手の命令をしたら、恩恵を受ける人は息子である。

6. 依頼文における「～てくれる」の表現

(23) 「五分でいいのです。ぜひ、話を聞いてください」と食い下がられました。

この文の「～てくれる」の表現は発話にある依頼文であり、それは「聞いてください」という依頼表現である。「～てください」は「～てくれる」の依頼の尊敬語の形である。この文の話し手は一人称の「私」で、聞き手は二人称の「あなた」である。話し手は聞き手に「聞いて」という依頼をする。聞き手は話し手の依頼をしたら、話し手は「聞いて」という恩恵の行動を受けるので、話し手は聞き手に感謝する。

7. 複文における「～てくれる」の表現

(31) 母がイタリアを旅行したとき案内してくれたガイドさんは、日本語がとても上手だったらしい。(KGTNBJ:252)

この (31) の文は複文で、この文には、「母」は話し手の人(内)で、一人称の「私」は「母」の子供であり、与え手は「ガイドさん」である。この文は、「ガイドさん」は「母」にイタリアを旅行した時「案内して」という恩恵の行動をする。それから、「母」は恩恵を受けた人なので、「ガイドさん」という与え手に感謝する。

結論

日本語の文における「～てくれる」の表現を研究してみた結果、次の結果を引き出すことができる:

1. 日本語文における「～てくれる」の表現用法

「～てくれる」表現の中には恩恵を表す動詞は「～てくれる」と付けてテ形の動詞を表して、そして、この恩恵は与え手、受け手、話し手の関係が影響される。一般的に、与え手は「は」または「が」の助詞が付けるのは名詞になって、二人称または三人称で、恩恵を行動の人である。受け手は「に」の助詞を付けるのは間接目的語になって、恩恵を受ける人である。発話の文には、受け手は話し手(一人称)または話し手の人・内である。

2. 日本語文に「～てくれる」表現にある意味

「～てくれる」表現は一般的に受け手はうれしくて、与え手に感謝を表す。「～てくれる」文の中には、恩恵の方向は与え手という恩恵の行動者から恩恵の受け手である。与え手と受け手の関係は次の時刻表に見える:

章	文型	与え手	受け手
3.1	肯定	二人称代名詞 (聞き手) 三人称代名詞 (第三者)	一人称代名詞 (話し手) 一人称代名詞 (話し手)
3.2	否定	三人称代名詞 (第三者)	一人称代名詞 (話し手)
3.3	疑問	二人称代名詞 (聞き手)	一人称代名詞 (話し手)
3.4	提案	二人称代名詞 (聞き手)	一人称代名詞 (話し手)
3.5	命令	二人称代名詞 (聞き手)	一人称代名詞 (話し手)
3.6	依頼	二人称代名詞 (聞き手)	一人称代名詞 (話し手)
3.7	複文	三人称代名詞 (第三者)	一人称代名詞 (話し手)

DAFTAR ISI

HALAMAN JUDUL	i
HALAMAN PENGESAHAN	ii
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS	iii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI	iv
KATA PENGANTAR	v
DAFTAR ISI	vii
DAFTAR TABEL	ix
BAB I PENDAHULUAN	1
1.1 Latar Belakang Masalah	1
1.2 Rumusan Masalah	10
1.3 Tujuan Penelitian	10
1.4 Metode Penelitian dan Teknik Kajian	10
1.4.1 Metode Penelitian	10
1.4.2 Teknik Penelitian	11
1.5 Organisasi Penulisan	13
BAB II KAJIAN TEORI	14
2.1 Morfosintaksis	14
2.1.1 Morfologi	14
2.1.2 Sintaksis	18
2.2 Semantik	21
2.2.1 Semantik Leksikal	23
2.2.2 Semantik Gramatikal	24
2.3 品詞分類 ‘ <i>Hinshibunrui</i> ’	25
2.4 補助動詞 ‘ <i>Hojodōshi</i> ’	27
2.4.1 授受動詞 ‘ <i>Jujudōshi</i> ’	28

2.4.1.1 ~てくれる ‘-tekureru’	31
BAB III EKSPRESI ~てくれる ‘-TEKURERU’ DALAM	
KALIMAT BAHASA JEPANG	41
3.1 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat pernyataan (肯定)	42
3.2 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat negasi (否定) ~てくれない	55
3.3 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat pertanyaan (疑問)	
~てくれ(ない/ません)か	61
3.4 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat saran (提案) ~てくれたほうが	71
3.5 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat perintah (命令) ~てくれ(よ)	74
3.6 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat permohonan (依頼) ~てください	84
3.7 Ekspresi ~てくれる dalam kalimat majemuk (複文)	86
3.8 Rangkuman Analisis	95
BAB IV SIMPULAN	97
DAFTAR PUSTAKA	101
LAMPIRAN DATA	x
SINOPSIS	xvii
RIWAYAT HIDUP PENULIS	xxii

DAFTAR TABEL

Tabel 3.1 Rangkuman Analisis.....	95
Tabel 4.1 Struktur Sintaksis pada Ekspresi ~てくれる dalam Kalimat Bahasa Jepang.....	97
Tabel 4.2 Hubungan Pemberi dan Penerima pada Ekspresi ~てくれる dalam Kalimat Bahasa Jepang.....	100

